



別所中だより

令和8年5月1日 5月号 - ①

八王子市立別所中学校

八王子市別所2-28

Tel 042-676-6635

～生活指導は、自由への翼～

副校長 秋山 雅之

4月は、始業式や入学式に保護者会など大切な行事がある週でした。

始業式でも入学式でも保護者会でも本校校長の中嶋がふれていたお話が、別所中学校の生活指導の基礎である「あ・じ・み・こ・し」です。

伝統芸能や武道の動作の中に型という言葉がありますが、型がないことを「型なし」なんて言いますね。

例えば、伝統芸能ではありませんが、私はダンスは踊れませんしピアノも弾けません。

伝統芸能でも表現活動でもボール運動でもなんでも、基礎(型)ができていて初めて自由にふるまうことができます。

そう考えると、例えば「履物を揃える」といったことや、「時間を守る」と言ったこと。「姿勢よく授業を受ける」など、学校生活においてできるようになるまでは子どもたちが「不自由」と感じるような「型」(生活指導)こそ、身につけてしまえばどこに行っても受け入れてもらえる「自由の翼」になり得ると私は思っています。

日本は今、海外からの観光客が激増し、国内が潤う以上にオーバーツーリズムの問題がその地域で生活する人たちにとって無視できないレベルになってきています。

列に並ばない。通路に座り込む。電車内、ホテルの廊下、レストランなどいたるところで大声で会話する。平気で道にゴミを捨てる。

そういうことを平気でする海外からの旅行者を見て「文化がちがうから仕方がないよね。また来てね。」と思えるでしょうか。

正しく「型」(生活指導)を教わずに自分の好きに振る舞う自由があるという育ち方をするというのは、これと同じことになると思いませんか。

「子どもたちの自主性に任せる」という言葉を盾に「どんな振る舞い方をしても自由だよ」という指導をしていると、教え子がどこか新しい場所に訪れるたびに「もう来ないでくれ」と思われる人になっている可能性があります。

どうして学校で教わる「型」(生活指導)が「自由の翼」になるのか。

それは「型」はすべて「相手に対する敬意」を目に見える形にしたものだからです。

海外からやってきた観光客が日本で自分の好きなように自由に振る舞う。

その結果、日本人から「もう来ないでくれ」と思われる人もいれば、「また来てくださいね」と言われる人もいます。

丁寧なあいさつ、履物を揃えること、使ったものは元の場所に戻すこと、約束の時間に遅刻しないこと、人の話を聞くときには姿勢よく相手の目を見ること and more…。

どれもすべて相手に対する「敬意」を行動で表したものです。

「敬意」には、言葉の壁も年齢も国籍も宗教も時代を超えて相手に伝わります。

だからこそ、そういう型をもっている人は、どこに行っても受け入れられる。

そういう型を身につけた人が、海外に旅行に行き自由に振る舞う時、「よく来てくれたね。ありがとう。また来てくださいね。」と言ってもらえるのではないのでしょうか。

思いがあふれてつらつらと書いてしまいました(笑)

しかしながら、それを教えてくれる先生こそ、子どもたちにとって何よりも大切な「自由の翼」をくれた恩師となるのだろう…。なんて私は考えているのです。

皆さん同様、私たちも様々な家庭生活や学校生活を経て大人になっているので、上品に伝える者もいれば、一見粗野に感じられる伝え方の者もいるかもしれません。

ですが、別所中学校教職員一同、今年度も「あ・じ・み・こ・し」を中心に一生懸命指導することが、自由への翼を授けることにつながると信じて、指導してまいります。

保護者・地域の皆様もどうぞ、一緒に「いつでもどこでも本当の意味で自由にふるまえる『型』」をともに授けていきましょう!ということで、長文失礼いたしました。

○自主と創意のつぼみを胸に…



第1回生徒会朝礼の一幕です。

今年度の委員会の委員長たちが堂々と決意表明をしているところです。

小学校籍からきた私にとって、中学校の委員会活動は未知の領域です。(中学校時代の記憶は、すでに失われています(笑))

しかしながら、小学校時代の係・当番活動からはじまり、小学校の委員会・クラブ活動を経て、中学校でさらにパワーアップした委員会活動や部活動を行う…。

この一連の流れが何につながっているのかと言えば、わかりやすく地域の自治活動と生涯スポーツなどのレクリエーション活動に他なりません。

こんな町にしたいと思う町内会の方々や学運協の方々のように、創意工夫を凝らした「こんな学校になったらいいな」という思いを大いに出し合って、大いに実践して、大いに失敗したり成功したりして、よりよい学校をつくってほしいです。

やり方より心の在り方が大切ですから、まずは『どんな学校にしたいか』をしっかりと出し合って明確にして歩いてほしいですね!できれば、これからの活躍もお知らせできたらいいなあと考えています!

生徒のみなさん、楽しみにしています(^)